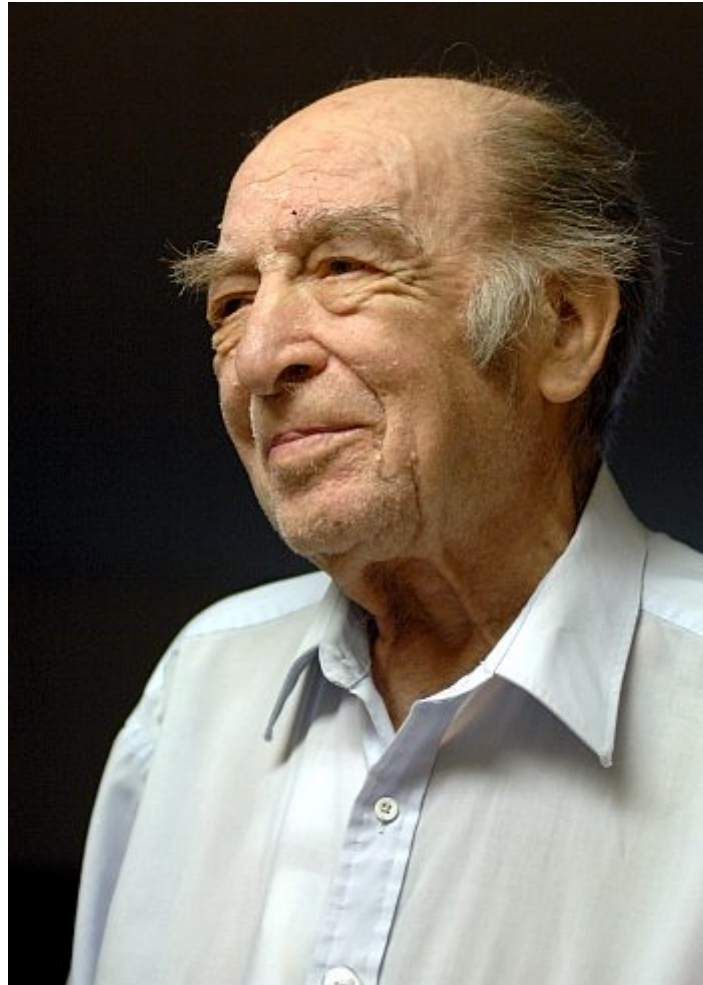


Informal Talk

2007年ノーベル経済学賞 メカニズム・デザイン理論 ハーヴィッツ教授の半生と共に



2007年のノーベル経済学賞は、メカニズム・デザイン理論を代表する3人の研究者に授与されました。レオニッド・ハーヴィッツ教授(ミネソタ大学)、エリック・マスキン教授(プリンストン大学)、ロジャー・マイヤーソン教授(シカゴ大学)です。ハーヴィッツ教授はこの分野の創始者、マスキン・マイヤーソンの両教授はこの分野を大いに発展させた功労者という位置付けです。ハーヴィッツ教授はノーベル賞受賞者の中で最高齢ということでも話題になりました。90才です。分野の創始者であるハーヴィッツ教授に焦点を当て、彼の「天才」と波瀾万丈な半生を振り返ることにしましょう。難しい経済学の話ではなく、彼の人となり、研究者としての姿勢などなどです。どなたでも参加いただけます。

時:2007年12月20日(木)16:30-18:00所:豊中キャンパス 法経講義棟 4番講義室
講演者:大阪大学社会経済研究所 西條辰義